

漂う御殿の風格
都市浮かぶ色彩

(縦180センチ、横77センチ)
は、ダイナミックな色彩とそこに浮かび上がる都市の風景が見る人を圧倒する。

【県立美術館分館Ⅱ

熊本市、23(28日)熊中・熊高江原会美術展は、旧制熊本中と熊本高の卒業生を中心に在校生や教職員ら県内在住の約30人が、水彩や油彩、デザイン、工芸など43点を出品。肥後象がん師、白木光虎さんの「本丸御殿」(縦12センチ、横22センチ)は壁掛けの象がん額で、御殿の風格が漂う。崇城大芸術学部の学部長で日本画家の中村賢次さんによる「ヴォマルツォ」



中村賢次さんの日本画「ヴォマルツォ」(左)など43点が並ぶ熊中・熊高江原会美術展＝熊本市中央区